

置賜森林管理署の沿革

1982	明治25年 4月	山形県国有林地方所管より宮城大林区署小国小林区署に移管並びに宮城大林区署米沢派出所を廃止分割して米沢小林区署を設置。
1907	明治40年 7月	米沢小林区署は山形小林区署に合併。
1913	大正 2年 6月	宮城大林区署を廃止し、山形県一円を秋田大林区署に移管。
1914	大正 3年 8月	秋田大林区署に属する山形県のうち、小国小林区署を東京大林区署に移管。
1924	大正13年12月	官制改革により、大林区署は営林局、小林区署は営林署、保護区は担当区と改称。小国営林署と山形小林区署から分割して米沢営林署を新設。
1938	昭和13年 8月	勅令により、小国営林署を秋田営林局に移管。
1952	昭和27年 3月	小国営林署旧庁舎が小国町大字緑町に新築。
1957	昭和32年10月	米沢営林署庁舎を米沢市下花沢に新築。
1995	平成 7年 3月	「米沢営林署」と「小国営林署」を統合し「小国営林署」及び「米沢森林管理センター」に改組。
1999	平成11年 3月	国有林野事業の組織再編により「東北森林管理局置賜森林管理署」と改称（庁舎は小国営林署庁舎）。
2001	平成13年 8月	米沢森林管理センター廃止。
2004	平成16年12月	置賜森林管理署庁舎を小国町大字岩井沢に新築。



旧小国署庁舎



旧米沢署庁舎



現在の置賜森林管理署庁舎